



高周波域の交流磁気特性評価

小型モータコア、フェライトコアなどの高周波域磁気特性評価を行います。

特徴

● 軟磁性コアの高周波磁気特性評価

インバータ技術の飛躍的な進歩により、小型モータやセンサコアなどの使用周波数域も高くなっています。本装置では最大1.0 MHzまでの交流励磁が可能であり、低損失化や高性能化には欠かせないコアロス評価や高周波磁気特性を評価することが可能です。また、長年蓄積された磁気測定の実験と巻線技術で小型コアや異型コアにも対応いたします。

評価内容

● 装置概要

高周波域（～1.0 MHz）での磁気特性を高精度で測定するB-Hアナライザ。

対象：電磁鋼板、フェライト、アモルファスのコア

項目：コアロス、B-H曲線、振幅透磁率など

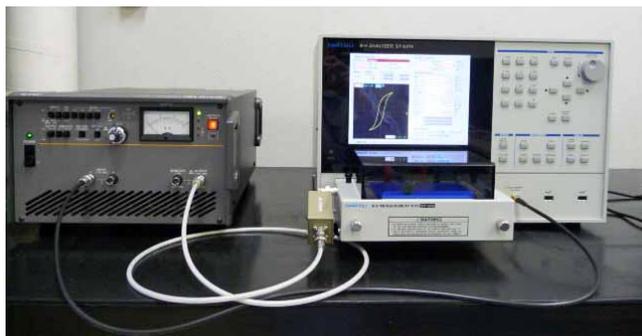


写真1: B-Hアナライザ

測定事例

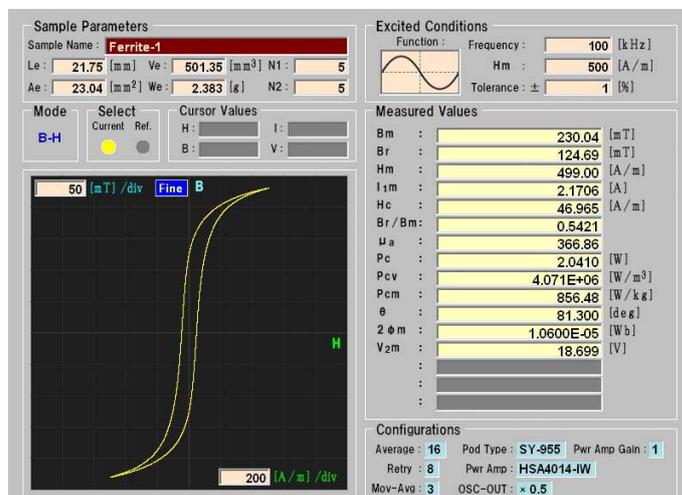


図1: B-H曲線測定例

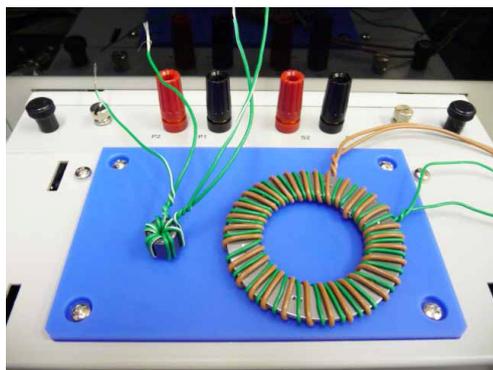


写真2: フェライトコア(左)、電磁鋼板積層コア(右)

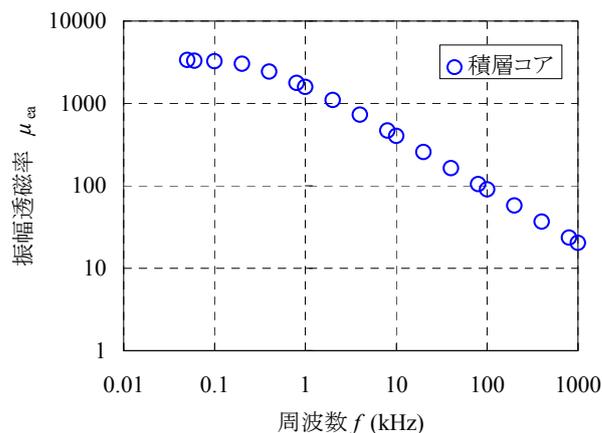


図2: 振幅透磁率の周波数変化



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2013 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。